

## 令和元年度第3回中津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会での主な意見

令和元年10月31日（木）14：00～16：00

健康福祉会館3階 第1研修室

### 市総合戦略の最終年度における今後の進め方について

- ・市総合戦略について、令和5年度策定予定である「中津川市総合計画 中期事業実施計画」に統合・一本化を見据え、計画期間を3年間延長することは適切である。

### 馬籠ふるさと学校地域拠点化事業

- ・指定管理料の算定について精査すべきではないか。
- ・地域資源を活用するという観点で指定管理者を選ぶと効果的ではないか。
- ・単年の目標値について、馬籠ふるさと学校年間使用料収入を「7,900千円」から「23,093千円」へ、馬籠宿で宿泊する観光客数「3,940人」から「9,020人」へ修正することは適切である。

### 空き店舗活用事業

- ・補助金を活用する場合は、地元商店街組織に入ることを求めていくことで公共性の確保もできるのではないか。
- ・累計の目標値について、過去2年間の実績を踏まえて、「10件」から「15件」へ修正することは適切である。

### 農産物等販売支援事業

- ・事業効果を測るため、売上個数や金額を把握できないか。
- ・農産物新規販路開拓件数では事業効果を体現する指標になっていないのではないか。
- ・累計の目標値について、見直しを行わないが、総合戦略の改訂においてR2年度から目標を変更することは適切である。

### 女性の活躍支援・地域の特性を踏まえた地域の自主自立化

- ・累計の目標値について、過去の実績及び今年度の見込みを踏まえて「20団体」から「25団体」へ修正することは適切である。